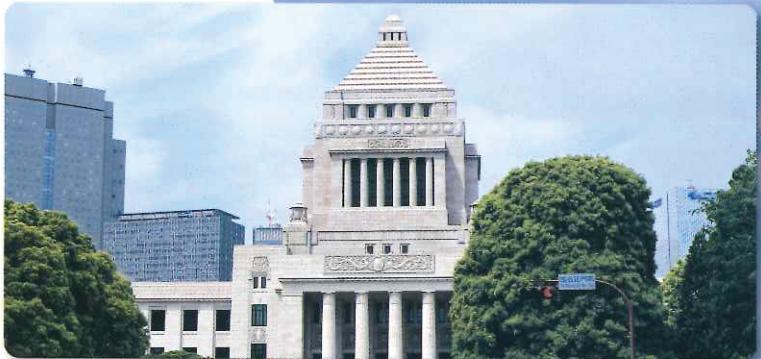


創立60周年記念 全国大会/東京



主 催：全国食肉生活衛生同業組合連合会
開 催 日：令和元年6月18日(火)
開催場所：都市センターホテル

令和元年6月発行

編集発行 全国食肉生活衛生同業組合連合会

創立60周年記念全国大会実行委員会

〒107-0052 東京都港区赤坂6丁目13番16号 アジミックビル2階

電話 (03)5563-0461 (代)

FAX (03)5563-0463

印刷会社 株式会社フジ・プランニング

目 次

創立60周年記念全国大会日程	3
創立60周年記念全国大会/東京次第	4
創立60周年記念全国大会祝賀会次第	5
大会ごあいさつ	6
全国食肉生活衛生同業組合連合会 創立60周年記念全国大会 実行委員長	会長 肥後辰彦
祝　　辞	
厚生労働大臣	根本 匠 7
自由民主党生活衛生議員連盟	会長 伊吹文明 8
公益社団法人 中央畜産会	会長 森山 裕 9
一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会	
理事長 森川 進	10
全国食肉事業協同組合連合会	会長 河原光雄 11
株式会社 日本政策金融公庫	総裁 田中一穂 12
表彰者名簿	13
厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰	
一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状	
全国食肉生活衛生同業組合連合会会長表彰	
大会宣言	18
全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長 村松巖	
大会決議	19
全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長 酒井孝一	
来賓名簿	20
全国の理事長ご紹介	21
全国食肉生活衛生同業組合連合会全国大会開催地一覧	25
観光スケジュール	26



創立60周年記念全国大会日程

令和元年6月18日(火)
都市センターホテル

■正副会長会議

12時～13時30分 5階「桜」

■平成31年度 第一回理事会・第60回通常総会

13時30分～15時 5階「オリオン」

■創立60周年記念全国大会／東京

15時30分～17時 3階「コスモスホール」

■休憩

17時～18時 5階「オリオン・スバル」

■創立60周年記念全国大会祝賀会

18時～20時 3階「コスモスホール」

創立60周年記念全国大会／東京 次第

開会宣言	全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長	新長謙三
国歌齊唱		
物故者への黙とう		
大会会長挨拶	全国食肉生活衛生同業組合連合会 会長	肥後辰彦
大会実行委員長挨拶		
生活衛生功労者表彰	厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰	
	総代	八月一日 朝明
	一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状	
	総代	垣本隆司
	全国食肉生活衛生同業組合連合会会长表彰	
	総代	森谷淳一
謝辞		
	群馬県食肉生活衛生同業組合 理事	八月一日 朝明
大会宣言文採択		
	全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長	村松巖
大会決議文採択		
	全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長	酒井孝一
来賓祝辞		
	厚生労働大臣	根本匠
	一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会	
	理事長	森川進
	全国食肉事業協同組合連合会 会長	河原光雄
	株式会社 日本政策金融公庫 総裁	田中一穂
来賓紹介		
祝電披露		
閉会のことば	全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長	吉田昌弘

創立60周年全国大会祝賀会 次第

開宴挨拶

全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長 池田清昭

主催者挨拶 全国食肉生活衛生同業組合連合会 会長
大会実行委員長 肥後辰彦

祝辞 厚生労働大臣 根本匠
自由民主党生活衛生議員連盟 会長 伊吹文明

鏡開き

祝辞・乾杯

公益社団法人 中央畜産会 会長 森山裕

アトラクション

1. 箏の演奏（松浪千紫、永池あかり）
2. みはる&ゆうぞう（モノマネ）

次回全国大会開催地挨拶

広島県食肉生活衛生同業組合 理事長 新長謙三

中締め

全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長 上野好一

閉宴挨拶

全国食肉生活衛生同業組合連合会 副会長 吉田昌弘

大会ごあいさつ



全国食肉生活衛生同業組合連合会

会長 肥後辰彦

本日、令和元年の新たな年に全国食肉生活衛生同業組合連合会の記念すべき創立60周年記念全国大会を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

振り返りますと、戦後の混乱した社会情勢の中にあって、我が食肉業界も新たな規律を求め模索していました。

そんな中、公衆衛生の向上と国民生活の安定を図ることを目的に「環境衛生関係営業の適正化に関する法律」(環衛法)の施行に伴い、これまで全国各県に組織された組合を統合し昭和34年8月18日に全国食肉環境衛生同業組合連合会として設立され、新しくスタートいたしました。食肉業界の近代化、経済的地位の向上に心血を注いで取り組んで来られた当時の諸先輩方にあらためて敬意を表します。

それから半世紀を過ぎ食肉業界を取り巻く環境は大きく変化し、O157、口蹄疫、BSEの発生等、幾多の諸問題に直面しましたが、そのつど困難を乗り越えてまいりました。これも歴代の会長を初め諸先輩、都道府県組合の一致団結と関係機関、関係業界・団体の皆様の絶大なご支援ご協力のもとに、創立60周年記念全国大会を迎えることができたものと実感しております。

今後も食肉販売事業者の皆様が自主管理のもと適正な表示を行い、地域に密着した食育・地産地消のサービスの提供、高齢化社会に向けた福祉増進など、生衛法、振興指針に沿った衛生管理の維持・向上を図り、消費者の皆様に安全で安心な食肉を提供することが必要不可欠であります。

今後見込まれる軽減税率の導入、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の実施等に向けた対応、福祉共済制度の加入推進活動など事業体制の確立を図るため、関係機関及び関係団体等の皆様と連携し役職員一同、誠心誠意を尽くし事業の運営に取り組んでまいる所存です。

この記念すべき60周年を機に食肉専門店としての誇りと自覚を持って、都道府県組合が一致団結し、これから新たな時代の繁栄と食肉業界のますますの発展に向け邁進する覚悟であります。

最後に、皆様方のさらなるご発展とご繁栄を祈念し、ご挨拶といたします。

祝 辞



厚生労働大臣 根本 匡

全国食肉生活衛生同業組合連合会が記念すべき創立60周年を迎えられましたことに、心からお慶び申し上げます。

貴連合会におかれましては、60年もの間、食肉販売業の発展と衛生水準の向上、食の安全・安心の確保を通じて国民の食生活の充実に貢献してこられました。これまでの御功績に対しまして深く敬意を表しますとともに、この60周年を新たな出発点として、食肉販売業界の発展のため一層御尽力されることを期待しています。

さて、食肉販売業を取り巻く環境は、国産牛肉の仕入れ価格の高騰による利幅の減少や大規模総合店舗等との競争など、大変厳しい状況にあります。そのような中で、専門店ならではの技術力と対面販売の強みを活かした商品やサービスの提供を行いつつ、消費者に様々な方法で食肉に関する栄養・調理技術の情報提供を行うなど、消費者のニーズにきめ細かく対応してきたことは大変重要です。

厚生労働省といたしましても、食肉販売業をはじめとする生活衛生関係営業への支援として、収益力向上のためのセミナー等を引き続き実施するとともに、今年度より「生産性向上を図るためのガイドライン・マニュアル」の活用等を促進するための個別相談会や、ICTの利活用に関する講習会の開催等を実施することとしています。

あわせて、業界の普及啓発活動や組合員への研修等の人材育成事業に対する財政支援、日本政策金融公庫の生活衛生関係融資、税制優遇措置等を行い、生活衛生関係営業の振興や生産性の向上、公衆衛生の向上の推進に取り組んでまいります。

最後に、貴連合会がこの60周年という節目を契機に益々の御発展をされますとともに、皆様方の今後の御活躍と御健勝を祈念して、お祝いの言葉といたします。

祝辭



自由民主党生活衛生議員連盟
会長 伊吹文明

全国食肉生活衛生同業組合連合会の創立60周年記念全国大会のご開催、おめでとうございます。食肉業界の発展と同業の仲間の経営を護るため、60年の永きに亘り団結し、絆を結んでこられた肥後辰彦現会長はじめ、歴代の役員・職員、組合員の皆さんに改めて敬意を表します。

日本社会が豊かになり、外食産業やスーパー、コンビニ等で購入できるお惣菜等誠に便利な世の中になりました。しかし、その便利さだけで人間は本当に幸せなのかは考えさせられます。栄養バランスを考えた家庭での調理、話し合いながら家族で囲む楽しい食事等を思う時、時たま晴の日に囲んだすき焼きのにおいをなつかしく思い出します。

個人経営が多い食肉業界も高齢化と後継者問題、大型小売店との競争等でご苦労が多いと存じます。お客様との対面販売を通じ、食材の特徴や美味しく食べる方法等を丁寧に教えてくれる街のお肉屋さんこそが、地域社会にとって大切な存在です。税制改正で中小企業事業主は事業を続けられる限り、相続税が猶予されることになっていますので、是非頑張っていただきたいと願っています。

私たち生活衛生議員連盟は、公平な競争を大切に、政策金融・補助金・租税特別措置等の組合せにより、真面目に努力されている中小の食肉業者のお仕事を支えたいと努力しています。そのことが消費者に美味しく安全な牛肉や豚肉が行き届いた条件で届けられることに通ずるからです。

結びに、全国食肉生活衛生同業組合連合会の発展と東京大会のご成功、皆さまのご健勝をお祈りします。

祝　　辞



公益社団法人 中央畜産会

会長 森山 裕

本日ご参集の皆様方におかれては、日頃より、衛生管理の徹底により、良質な食肉の安定供給に多大なご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

食肉消費は、近年、肉ブームを背景に、増加傾向で推移しております。一人当たりの年間消費量は、平成29年度において、牛肉で6.3kg、豚肉12.8kg、鶏肉13.4kg、合計32.5kgと10年前に比べ2割程度増加し、過去最高となりました。また、価格も堅調に推移しており、業界全体として明るい兆しがみられてきています。

昨年12月30日にTPP11が、本年2月1日には日欧EPAが発効し、我が国畜産業・食肉産業をめぐる国際情勢は新たな段階を迎えております。

畜産クラスター事業を始めとする体質強化対策とともに、牛・豚マルキンの国庫負担割合を8割から9割に引き上げる等の経営安定対策を講じ、国産牛肉及び豚肉の再生産確保に万全を期してまいります。

昨年6月に食品衛生法が改正され、2年後の2021年には、食肉産業においてHACCPの導入が義務付けられます。皆様方におかれては、HACCPの円滑な導入に取組み、衛生水準の更なる向上に努めていただきたいと思います。

近年、訪日外国人旅行者が増加しております。また、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。政府においては、訪日外国人旅行者数の目標として2020年に4千万人、2030年に6千万人を設定し、更なるインバウンド需要の拡大を図っていくこととしています。インバウンド需要の高まりは、我が国の高品質な食肉の魅力を世界にアピールする絶好の機会であります。皆様方におかれては、国産食肉の魅力の発信し、インバウンド需要を積極的に取り込むとともに、輸出の更なる拡大に繋げていくことを期待しております。

結びに、創立60周年を迎えた貴連合会が一層発展するとともに、本日ご出席の皆様方の益々の御健勝と御活躍を心より祈念申し上げまして、私の挨拶の言葉とさせていただきます。

祝辞



一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会

理事長 森川進

本日ここに、全国食肉生活衛生同業組合連合会による創立60周年記念大会／東京が、全国から多数の関係者の皆様ご参集のもとに、令和の時代の始まりと共に、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

また、全肉生連並びに傘下生衛組合の皆様には、平素から当全国生活衛生同業組合中央会の組織活動や諸事業の推進に当たり、力強いご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、回復傾向にある我が国の景気動向ですが、小規模事業者が中心の生活衛生業界においては、多くの事業者がいまだに実感できていません。さらに、大企業との競争や後継者問題をはじめ、益々多様化する国民のニーズや、海外からのお客様にお応えするための努力に加えて、受動喫煙防止対策の強化や新たな衛生管理対策への対応など様々な課題を抱え、生活衛生業界は以前として厳しい状況にあります。

国民の日常生活に密着した営業である生活衛生業が、衛生水準の維持・向上を図りながら経営基盤を強化し発展していくためには、個々の営業者のたゆまぬ努力は勿論のことですが、その取組みを支援する体制の整備が不可欠です。

当中央会といたしましては、このような状況を開拓するため、厚生労働省のご後援を得て、毎年、11月を「生活衛生同業組合活動推進月間」と定め、関係機関や関係団体と連携し、生衛組合の周知広報や組合活動の活性化、組合加入促進のための取組みなどを全国的に展開しています。

当中央会は、生活衛生業界の更なる発展を目指し、16業種の全国生活衛生同業組合連合会が一致団結して生衛組合の組織強化・活性化を推進し、業界振興のための各種施策の拡充に取組んでまいる所存ですので、引き続きご理解とご尽力を賜りますようお願いいたします。

結びに、このたびの大会が意義ある大会となりますことを心から祈念いたしますとともに、貴連合会並びに傘下組合の更なるご発展と組合員の皆様の今後のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げまして、私の祝辞とさせていただきます。

祝 辞



全国食肉事業協同組合連合会

会長 河原光雄

全国食肉生活衛生同業組合連合会『創立60周年記念全国大会・東京』が盛大に開催されますこと心からお慶び申し上げます。

貴連合会並びに会員・所属組合員の皆様におかれましては、会長を筆頭に役員の皆様の卓越したリーダーシップの下、衛生水準の維持向上及び衛生管理、食肉衛生業の振興・発展につながる各種事業への取り組み、高齢化社会に向けた福祉増進及び食肉に関する正しい衛生・健康情報の普及啓発など食肉業界発展のため尽力されてこられたことに対しまして、心より敬意を表しますとともに、日頃から当連合会の組織運営並びに諸事業の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新天皇が即位され新元号が『令和』に決まり新たな時代を迎えた我が日本経済につきましては、緩和的な金融環境等を背景に雇用・所得環境の改善から穏やかな回復基調が続いてきたとはいものの、個人消費、設備投資は力強さに欠け、人手不足に伴う人件費の増加、加えて中国経済の減速に伴う輸出生産の下振れ、欧州の政治的な混乱など、経済の不確実性が高まり、先行き不透明感を強めています。

一方、食肉業界に目を転じてみるとTPP11や日欧EPAによる関税の低下、慢性的な人手不足等の課題、牛肉仕入価格の高騰、国内での豚コレラ発生が未だ終息する兆しが見えない等、さらに食品衛生管理におけるHACCPの義務化及び消費税の軽減税率導入など、引き続き厳しい状況が予想されます。

こうした状況の中、当連合会といたしましては、消費者の信頼確保を図るための事業、小売店舗の活性化を強力に推進するための活力ある店舗展開の支援事業、食肉惣菜・加工品等の共同発注事業及び畜産GAPの認証取得等の推進事業、さらにHACCP義務化に対応した手引書の作成・配布や国産食肉理解醸成を図るための食育事業の推進に取り組みます。今後も貴連合会と密接な連携を保ち、車の両輪として事業活動を展開していくことが必要不可欠と考えておりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に本大会のご盛会と貴連合会の今後ますますのご発展と会員・所属組合員の皆様のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げ祝辞とさせて頂きます。

祝辭



日本政策金融公庫

総裁 田中一穂

全国食肉生活衛生同業組合連合会の創立60周年記念全国大会・東京大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

伝統ある本大会も今年で60回目を迎え、この間、皆様方におかれましては組織の強化や活性化を図るなど、輝かしい業績と成果を残してこられました。永年のご尽力に深く敬意を表します。

また、全国食肉生活衛生同業組合連合会ならびに各都道府県の食肉生活衛生同業組合の皆様には、日頃より、生活衛生貸付をはじめとして日本政策金融公庫の業務に格別のご理解、ご協力をいただいておりますことをあらためて厚くお礼申し上げます。

貴連合会におかれましては、国産牛肉の生産量の伸び悩みや仕入れ価格の高止まり、事業承継など様々な課題を抱えている中、安全・安心で良質な食肉の提供や、国民の食生活の向上、衛生水準の維持・向上と正しい知識の情報提供などに多大な貢献をされてこられました。歴代の会長をはじめ皆様方のご努力とご功績に対しまして、改めて深く敬意を表します。

このような中、本日、全国で食肉業界の振興に尽力されている皆様が集い、今後の業界について意見を交換されることは、大変意義深いものです。今回の大会が、食肉業界の更なる活性化に繋がることを大いに期待しているところであります。

私ども日本政策金融公庫といたしましても、生活衛生関係営業の皆様の身近な金融機関として経営課題解決に役立つ情報発信を強化し、業界全体の活性化のための支援に取り組んでまいるとともに、自然災害からの復旧・復興支援など、セーフティネット機能の発揮に努めてまいりますので、引き続きご理解を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、大会のご成功と業界のますますのご発展、皆様の今後のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

全国食肉生活衛生同業組合連合会

創立60周年記念
全国大会／東京

表彰者名簿

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰

全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状

全国食肉生活衛生同業組合連合会会长表彰

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰(17名)

組合名	役職名	氏名
青森県食肉生活衛生同業組合	監事	こう 高坂 隆男
岩手県食肉生活衛生同業組合	常務理事	つき 槻木 節夫
宮城県食肉生活衛生同業組合	理事	さ 佐藤 新一
福島県食肉生活衛生同業組合	副理事長	あき 秋元 幸一
栃木県食肉生活衛生同業組合	理事	きく 菊池 五郎
群馬県食肉生活衛生同業組合	理事	ほづみ 八月一日 朝明
岐阜県食肉生活衛生同業組合	理事	うえ 植田 實
三重県食肉生活衛生同業組合	理事	おか 岡村 知幸
京都府食肉生活衛生同業組合	常務理事	おか 岡山 繁夫
大阪府食肉生活衛生同業組合	副理事長	ふじ 藤澤 昭
兵庫県食肉生活衛生同業組合	副理事長	じょう 上東 公治
岡山県食肉生活衛生同業組合	理事	はち 蜂谷 吉正
山口県食肉生活衛生同業組合	副理事長	まつ 松西 康成
徳島県食肉生活衛生同業組合	専務理事	べつ 別紙 宏
香川県食肉生活衛生同業組合	副理事長	さつ 作花 政信
大分県食肉生活衛生同業組合	副理事長	かな 金岡 次男
鹿児島県食肉生活衛生同業組合	理事	いま 今吉 紀雄

一般社団法人
全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状(15名)

組合名	役職名	氏名
山形県食肉生活衛生同業組合	副理事長	すず 鈴木 正彦
茨城県食肉生活衛生同業組合	副理事長	か 加治 和行
千葉県食肉生活衛生同業組合	理事	えびはら 海老原 貢
東京都食肉生活衛生同業組合	常務理事	はし 橋浦 正明
新潟県食肉生活衛生同業組合	理事	ひろ 広井 一夫
全国食肉生活衛生同業組合連合会	監事	たか 高野 修一
長野県食肉生活衛生同業組合	理事	やま 山口 秀太
静岡県食肉生活衛生同業組合	理事	はつかの 初鹿野 龍哉
愛知県食肉生活衛生同業組合	理事	いそ 磯貝 邦廣
滋賀県食肉生活衛生同業組合	理事	たに 谷口 剛
島根県食肉生活衛生同業組合	理事	やま もと 本澤 郎
広島県食肉生活衛生同業組合	副理事長	かき 垣本 隆司
佐賀県食肉生活衛生同業組合	事務局長	よし 吉田 さおり
長崎県食肉生活衛生同業組合	理事	おの 尾上 信哉
宮崎県食肉生活衛生同業組合	常務理事	たから 宝勲

全国食肉生活衛生同業組合連合会会長表彰(68名)

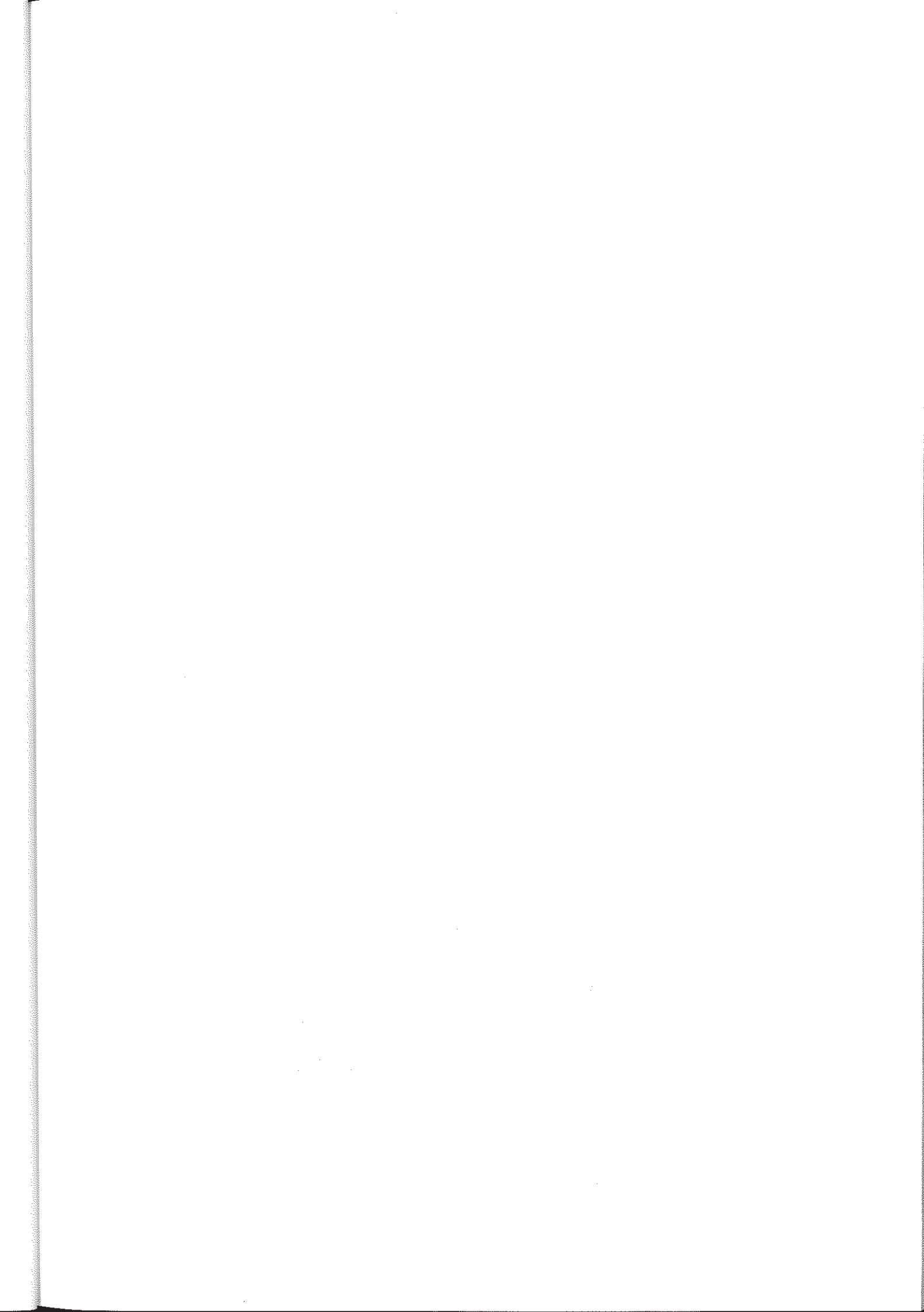
組合名	役職名	氏 名			
青森県食肉生活衛生同業組合	専務理事	いし 石	おか 岡	こう 晃	いち 一
青森県食肉生活衛生同業組合	事務職員	かわ 川	ぐち 口	すみ 澄	え 映
宮城県食肉生活衛生同業組合	理 事	ささ 佐々木	さき	みつる 満	
宮城県食肉生活衛生同業組合	理 事	とみ 富	なが 永	き 喜	いち 一
秋田県食肉生活衛生同業組合	理 事	ささ 笠	がわ 川	ゆう 友	すけ 介
山形県食肉生活衛生同業組合	理 事	たか 高	はし 橋	かつ 勝	ゆき 幸
山形県食肉生活衛生同業組合	理 事	おお 大	ぬま 沼	ゆき 幸	ひと 仁
福島県食肉生活衛生同業組合	理 事	たけ 竹	しま 島	ひで 英	のり 典
福島県食肉生活衛生同業組合	理 事	まな 真	べ 部		さとし 哲
茨城県食肉生活衛生同業組合	理 事	まつ 松	ざわ 澤	たか 孝	お 男
茨城県食肉生活衛生同業組合	理 事	き 木	むら 村	けん 賢	じ 治
栃木県食肉生活衛生同業組合	常務理事	たき 瀧	ざわ 澤	た 太	ろう 郎
栃木県食肉生活衛生同業組合	理 事	き 木	むら 村	くに 國	お 雄
群馬県食肉生活衛生同業組合	常務理事	はら 原		とし 敏	てる 輝
群馬県食肉生活衛生同業組合	監 事	あお 青	き 木		ただし 正
埼玉県食肉業生活衛生同業組合	常務理事	もり 森		たか 孝	し 史
埼玉県食肉業生活衛生同業組合	理 事	ね 根	ぎし 岸	ふく 福	じ 壽
千葉県食肉生活衛生同業組合	監 事	いな 稻	がわ 川	ゆき 幸	のぶ 信

組合名	役職名	氏 名			
千葉県食肉生活衛生同業組合	監 事	し 市	とう 東	かず 一	ひこ 彦
東京都食肉生活衛生同業組合	理 事	てら 寺	しま 島	よし 祥	お 雄
東京都食肉生活衛生同業組合	事務局次長	よし 吉	かわ 川	かず 寿	ひろ 浩
東京都食肉生活衛生同業組合	事務職員	こう 孝	い 井	みえ 美恵子	
東京都食肉生活衛生同業組合	事務職員	しら 白	くら 倉	り 理	え 恵
神奈川県食肉生活衛生同業組合	理 事	こ 小	ばやし 林		くわし 精
神奈川県食肉生活衛生同業組合	監 事	なが 長	しま 嶋	えい 栄	はち 八
新潟県食肉生活衛生同業組合	副理事長	たか 高	の 野	ま 満	す 寿夫
新潟県食肉生活衛生同業組合	理 事	わく 涌	い 井	ひで 秀	えい 栄
山梨県食肉生活衛生同業組合	理 事	あま 天	の 野		まさる 勝
山梨県食肉生活衛生同業組合	監 事	わた 渡	なべ 辺	しげ 重	や 也
長野県食肉生活衛生同業組合	理 事	かみ 上	ぬま 沼		のぼる 昇
長野県食肉生活衛生同業組合	理 事	いち 市	かわ 川	よし 義	いち 一
福井県食肉生活衛生同業組合	理事長	もり 森	たに 谷	じゅん 淳	いち 一
福井県食肉生活衛生同業組合	理 事	さ 佐	とう 藤	ゆう 雄	じろう 治郎
岐阜県食肉生活衛生同業組合	理 事	ふる 古	さと 里	のり 教	ひろ 浩
岐阜県食肉生活衛生同業組合	監 事	あら 新	い 井	けん 賢	じ 司
静岡県食肉生活衛生同業組合	理 事	きく 菊	ち 池	かず 和	や 也

全国食肉生活衛生同業組合連合会会長表彰(68名)

組合名	役職名	氏名			
愛知県食肉生活衛生同業組合	理事	たな 棚	はし 橋	とし 俊	まさ 政
愛知県食肉生活衛生同業組合	理事	すみ 角	の 野	まさ 正	ゆき 幸
三重県食肉生活衛生同業組合	監事	こ 小	ばやし 林	おう 央	じ 児
滋賀県食肉生活衛生同業組合	副理事長	ふじ 藤	の 野	みつ 光	よし 義
滋賀県食肉生活衛生同業組合	理事	なが 永	たに 谷	たけ 武	ひさ 久
京都府食肉生活衛生同業組合	副理事長	た 田	なか 中	まさ 正	し 史
京都府食肉生活衛生同業組合	理事	やま 山	ざき 崎	たか 孝	よし 良
大阪府食肉生活衛生同業組合	監事	さか 阪	もと 本	たつ 達	や 哉
大阪府食肉生活衛生同業組合	監事	かわ 川	ぐち 口	こう 晃	じ 史
兵庫県食肉生活衛生同業組合	理事	い 伊	とう 藤	もり 守	お 雄
兵庫県食肉生活衛生同業組合	代表監事	き 木	むら 村	こう 耕	さく 作
岡山県食肉生活衛生同業組合	副理事長	やま 山	もと 本	えい 栄	まさ 作
岡山県食肉生活衛生同業組合	副理事長	くま 熊	ざわ 澤	ゆう 雄	じ 司
広島県食肉生活衛生同業組合	副理事長	あま 天	の 野	まさ 正	ひろ 浩
山口県食肉生活衛生同業組合	監事	やな 柳	い 井	よし 義	ゆき 之
山口県食肉生活衛生同業組合	監事	ほん 本	だ 田	たか 貴	し 志
徳島県食肉生活衛生同業組合	監事	まる 丸	やま 山	ひろ 浩	ふみ 史
徳島県食肉生活衛生同業組合	監事	のべ 延		たか 隆	ひさ 久

組合名	役職名	氏名			
香川県食肉生活衛生同業組合	理事	やま 山	がみ 神	まさ 正	お 夫
香川県食肉生活衛生同業組合	理事	もり 森	やま 山	よし 芳	のり 憲
愛媛県食肉生活衛生同業組合	理事	みな 皆	がわ 川	けん 謙	いち 一
愛媛県食肉生活衛生同業組合	理事	き 木	むら 村	なお 直	やす 泰
佐賀県食肉生活衛生同業組合	理事	いち のせ	一ノ瀬	かづえ カヅ	枝
長崎県食肉生活衛生同業組合	監事	かわ 川	ち 内	くに 邦	お 夫
長崎県食肉生活衛生同業組合	支部理事	た 田	がわ 川	かず 一	よし 義
熊本県食肉生活衛生同業組合	理事	にし 西	むら 村	ふみ 二三夫	お
大分県食肉生活衛生同業組合	理事	にし 西	ごおり 郡	よし 義	てる 照
大分県食肉生活衛生同業組合	理事	は ばたの	羽田野	とし 利	かつ 勝
宮崎県食肉生活衛生同業組合	常務理事	おか 岡	ざき 崎	よし 芳	じ 次
宮崎県食肉生活衛生同業組合	理事	かわ 川那部			あらた 新
鹿児島県食肉生活衛生同業組合	事務局長	うば 姥	たつ 達	お 生	
鹿児島県食肉生活衛生同業組合	事務職員	く 久	ぼ 保	かず 和	よ 代



大 会 宣 言

われわれは、令和元年に創立60周年記念全国大会／東京を開催するにあたり、国民の食生活に欠かせない食肉を提供する役割を果たし、国民の生活向上に貢献する生活生衛業であることを自覚し、国の行政機関のご指導により食肉販売業を担う者として、その社会的責任を深く認識するものである。

国民が食肉の安全・安心を強く求めていることを常に認識し、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理のもと、食生活の向上のため良質で安全な食肉を適正な表示により提供することを推進し、地域に密着した食育・地産地消への対応やサービスの向上、少子高齢化社会に向けた福祉増進など、様々な課題に積極的に取り組むことで食肉衛生管理の徹底と消費者との対話を重視し多様化するニーズに対応していくことが、食肉販売業界の振興と活性化につながるものである。

更に、組合員の相互扶助を目的とした福祉共済制度、店舗賠償責任保険への加入により組合の活性化を図り、組合員の安定と安心を支えるものであり、組合員の全員加入を促進する。

われわれは、この創立60周年記念全国大会／東京を機に全国の食肉販売事業者の総力をあげ、食肉業界の更なる発展・向上を目指し邁進することを誓うものである。

以上宣言する。

令和元年6月18日

全国食肉生活衛生同業組合連合会
創立60周年記念全国大会／東京

大 会 決 議

われわれ全国の食肉販売事業者は、大会宣言の趣旨に則り、参加者全員の総意を結集し、次に掲げるスローガンの早期実現に向かいまい進する。

1. HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の実施 に取り組もう！

1. 適正な表示、正しい情報提供で、安全で安心 な食肉を提供しよう！

1. 福祉共済制度・店舗賠償責任保険への全員加入 を促進し、組合の活性化を図ろう！

1. 食肉販売の行動規範を遵守し、消費者の信頼 確保を目指そう！

以上、決議する。

令和元年6月18日

全国食肉生活衛生同業組合連合会
創立60周年記念全国大会／東京

来賓名簿

所 属	役 職 名	氏 名
厚生労働大臣		根 本 匠
自由民主党生活衛生議員連盟	会 長	伊 吹 文 明
公益社団法人 中央畜産会	会 長	森 山 裕
厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生課	課 長	竹 林 経 治
厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課	課 長	道 野 英 司
株式会社 日本政策金融公庫	生活衛生融資部 部長	今 井 明
一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会	専務理事	伊 東 明 彦
一般社団法人 全国生活衛生同業組合中央会	事務局次長	皆 尾 忍
公益社団法人 日本食品衛生協会	専務理事	桑 崎 俊 昭
公益社団法人 日本食品衛生協会	公益事業部 部長	鶴 身 和 彦
全国すし商生活衛生同業組合連合会	会 長	山 縣 正
全国中華料理生活衛生同業組合連合会	会 長	小 林 芳 春
全国興行生活衛生同業組合連合会	会 長	小 林 力
全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会	事務局長	中 馬 充 男
全国食肉事業協同組合連合会	会 長	河 原 光 雄
全国食肉事業協同組合連合会	専務理事	木 村 元 治
全国食肉事業協同組合連合会	事務局長	村 田 稔
全国食肉事業協同組合連合会	事業部長	原 田 勉
全国食肉事業協同組合連合会	総務部長	佐 野 知 男
全国食肉事業協同組合連合会	業務課係長	松 澤 徹
全国食肉事業協同組合連合会	業務課係長	加 藤 貴 紀
公益財団法人 日本食肉協議会	専務理事	菊 地 令
公益財団法人 日本食肉消費総合センター	理事長	田 家 邦 明
公益財団法人 日本食肉生産技術開発センター	理事長	関 川 和 孝
公益財団法人 日本食肉生産技術開発センター	専務理事	細 見 隆 夫
公益財団法人 日本食肉流通センター	理事長	小 林 裕 幸
全国食肉業務用卸協同組合連合会	会 長	鼻 岡 房 夫
全国食肉業務用卸協同組合連合会	事務局長	益 森 信 治
一般社団法人 日本食肉協会	会 長	布 川 勝 一
一般社団法人 日本食肉協会		重 永 洋 子
袖山公認会計士事務所		袖 山 裕 行
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社	広域法人開発部長	植 月 道 雄
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社	広域法人開発部営業第一課長	山 本 亮 太
伊藤ハムミート販売西 株式会社	代表取締役社長	石 原 幹 也
大阪市食肉市場 株式会社	代表取締役社長	杉 本 正
大阪部分肉冷蔵事業協同組合	理事長	石 田 政 憲
学校法人 竹岸学園 竹岸食肉専門学校	校長	平 野 正 憲
株式会社 協同宣伝	営業1局 部長	吉 田 淳
株式会社 食肉通信社 東京支社	課 長	岡 史 郎
株式会社 食肉通信社 東京支社		島 田 涼 平
株式会社 星和ビジネスリンク	執行役員 保険業務部長	西 田 薫
第一生命保険 株式会社	広域法人営業部法人営業副本部長	小 早 秀 之
タケダハム 株式会社	取締役副社長	千 葉 俊 崑
株式会社 テラオカ	取締役部長	松 本 正 美
株式会社 テラオカ	主任	伊 藤 敏 也
株式会社 寺岡精工	執行役員専門営業部管掌	福 原 徹
株式会社 寺岡精工	執行役員流通支店管掌	櫻 井 宏
東京海上日動火災保険 株式会社	公務第一部長	川 口 裕 司
東京海上日動火災保険 株式会社	公務第一部公務第二課課長代理	矢 野 旬 美
株式会社 なんつね 東京店	店 長	永 川 勝 敏
日本生命保険 相互会社	法人部部長	岩 井 俊 道
日本生命保険 相互会社	法人担当部長	桜 井 哲 史
日本ハムマーケティング 株式会社	執行役員 近畿販売部長	岸 田 恭 一
富国生命保険 相互会社	業務部 上席調査役	岩 田 哲 也
株式会社 フジ・プランニング	代表取締役	宮 崎 誠 一
株式会社 フジ・プランニング	制作チーフ	渡 部 武 士
プリマハム 株式会社	開発本部 常務執行役員	竹 内 俊 彦
本田食品 株式会社	代表取締役	本 田 三 千 子
株式会社 ミツウロコヴェッセル	電力・都市ガス営業部 課長	石 井 万 正
明治安田生命保険 相互会社	広域組織法入部 営業主任	新 谷 雄 二
株式会社 横浜アーチスト	取締役地域開発事業部長	梅 谷 友 紀
株式会社 ウィズトータルサポート	顧 問	高 橋 伸 二
ワタナベフーマック 株式会社	取締役エリア統括部長	清 野 一 彦

全国の理事長ご紹介

会長



肥後辰彦
【鹿児島県】

副会長



上野好一
【神奈川県】

副会長



酒井孝一
【長崎県】

副会長



村松巖
【静岡県】

副会長



新長謙三
【広島県】

副会長



池田清昭
【大阪府】

副会長



吉田昌弘
【山形県】

全国の理事長ご紹介

常任理事



米内 正己

■ 岩手県 ■

常任理事



今野 昇一

■ 福島県 ■

常任理事



内田 泰男

■ 茨城県 ■

常任理事



加賀田 敏雄

■ 栃木県 ■

常任理事



熊崎 金良

■ 岐阜県 ■

常任理事



瀬古 清史

■ 三重県 ■

常任理事



森村 義明

■ 京都府 ■

常任理事



大西 賢一

■ 兵庫県 ■

常任理事



西山 善博

■ 鳥取県 ■

常任理事



河田 學

■ 香川県 ■

常任理事



河原 光雄

■ 福岡県 ■

常任理事



岡崎 富明

■ 宮崎県 ■

全国の理事長ご紹介

理事



高田 和彦

■ 北海道 ■

理事



長尾 裕一

■ 青森県 ■

理事



小松 信一

■ 秋田県 ■

理事



佐藤 俊昭

■ 宮城県 ■

理事



征矢野 茂

■ 群馬県 ■

理事



野村 源二

■ 埼玉県 ■

理事



倉持 繁夫

■ 千葉県 ■

理事



宮本 重樹

■ 東京都 ■

理事



磯部 博

■ 新潟県 ■

理事



齋藤 義一

■ 山梨県 ■

理事



澤 文一

■ 長野県 ■

理事



中川 清一

■ 富山県 ■

理事



井並 二六三郎

■ 石川県 ■

理事



森谷 淳一

■ 福井県 ■

理事



石川 勝彦

■ 愛知県 ■

理事



西川 俊生

■ 滋賀県 ■

全国の理事長ご紹介



西島 信彦
■奈良県 ■



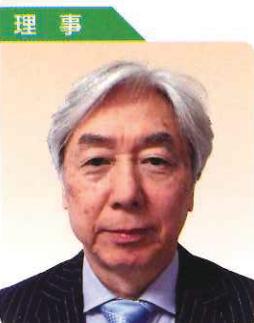
池田 一雄
■和歌山県 ■



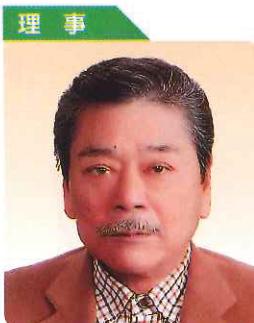
町谷 修二
■島根県 ■



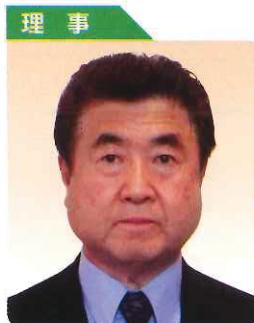
福崎 勇
■岡山県 ■



藤井 治雄
■山口県 ■



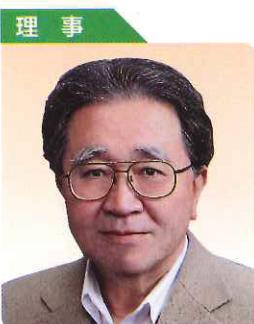
河田 正己
■徳島県 ■



大原 理延
■愛媛県 ■



三谷 勝義
■高知県 ■



福岡 勤
■佐賀県 ■



矢野 悅生
■熊本県 ■



清田 浩徳
■大分県 ■



市瀬 哲男
■長野県 ■



高野 修一
■山梨県 ■

令和元年6月18日現在

全肉生連全国大会開催地一覧

回数	ブロック別	開催日	担当組合	開催地	会場
第60回	連合会	令和元年6月18日	連合会	東京	都市センターホテル
59	九州	平成30年6月21日	大分県	大分	ホテル日航大分オアシスタワー
58	近畿	平成29年6月15日	兵庫県	神戸	神戸ポートピアホテル
57	関東・甲信越	平成28年6月23日	千葉県	千葉	ホテルニューオータニ幕張
56	東北・北海道	平成27年6月25日	宮城県	仙台	江陽グランドホテル
55	東海・北陸	平成26年6月25日	静岡県	静岡	ホテルアソシア静岡
54	中国・四国	平成25年6月20日	香川県	高松	JRホテルクレメント高松
53	九州	平成24年6月22日	長崎県	長崎	ホテルニュー長崎
52	近畿	平成23年6月23日	大阪府	大阪	帝国ホテル大阪
51	関東・甲信越	平成22年6月23日	神奈川県	横浜	横浜ベイシェラトン&タワーズ
50	東北・北海道	平成21年6月24日	北海道	札幌	札幌パークホテル
49	東海・北陸	平成20年6月25日	三重県	鈴鹿	鈴鹿サーキットフラワーガーデンホテル
48	中国・四国	平成19年6月21日	岡山県	岡山	岡山国際ホテル
47	九州	平成18年6月22日	鹿児島県	鹿児島	城山観光ホテル
46	近畿	平成17年6月23日	京都府	京都	リーガロイヤルホテル京都
45	関東・甲信越	平成16年6月17日	東京都	東京	グランパシフィックメリディアン
44	東北・北海道	平成15年6月26日	宮城県	仙台	ホテル仙台プラザ
43	中国・四国	平成14年6月27日	広島県	広島	リーガロイヤルホテル広島
42	中部	平成13年6月20日	愛知県	名古屋	ウエスティンナゴヤキャッスル
41	九州	平成12年6月21日	福岡県	福岡	シーホーク&リゾート
40	近畿	平成11年6月23日	兵庫県	神戸	神戸ポートピアホテル
39	関東・甲信越	平成10年6月23日	茨城・東京	大洗	茨交大洗ホテル
38	連合会	平成9年6月25日	本部	本部	千代田生命本社
37	東北・北海道	平成8年6月26日	北海道	札幌	札幌パークホテル
36	近畿	平成7年6月21日	京都府	京都	宝ヶ池プリンスホテル
35	中部	平成6年6月23日	岐阜県	岐阜	岐阜グランドホテル
34	九州	平成5年6月18日	長崎県	島原	南風樓
33	関東	平成4年6月26日	埼玉県	熊谷	熊谷サンルートホテル
32	中国・四国	平成3年6月5日	香川県	高松	高松国際ホテル
31	関東	平成2年6月12日	神奈川県	横浜	横浜プリンスホテル
30	東北・北海道	平成1年6月20日	北海道	札幌	札幌パークホテル
29	近畿	昭和63年6月15日	大阪府	大阪	大阪ロイヤルホテル
28	九州	昭和62年6月18日	福岡県	福岡	ニューオータニ博多
27	中国・四国	昭和61年6月12日	愛媛県	松山	愛媛県県民文化会館
26	関東	昭和60年6月25日	静岡県	熱海	水葉亭
25	中部	昭和59年6月15日	愛知県	名古屋	ホテル・ナゴヤキャッスル
24	東北・北海道	昭和58年6月17日	宮城県	松島	松島町中央公民館
23	中国・四国	昭和57年6月22日	広島県	広島	広島グランドホテル
22	近畿	昭和56年6月10日	兵庫県	神戸	有馬温泉グランドホテル
21	九州	昭和55年6月6日	大分県	別府	杉乃井ホテル
20	関東	昭和54年6月6日	栃木県	鬼怒川	藤原町総合文化会館
19	中部	昭和53年6月13日	岐阜県	岐阜	岐阜グランドホテル
18	近畿	昭和52年6月15日	京都府	京都	新都ホテル
17	東北・北海道	昭和51年6月23日	北海道	札幌	定山渓ホテル
16	中国・四国	昭和50年6月18日	山口県	萩	萩グランドホテル
15	九州	昭和49年6月3日	熊本県	熊本	ニュースカイホテル
14	近畿	昭和48年6月10日	兵庫県	神戸	有馬温泉白陽閣
13	関東	昭和47年6月8日	東京都	熱海	つるやホテル
12	関東	昭和46年7月5日	神奈川県	箱根	富士屋ホテル
11	近畿	昭和45年6月26日	大阪府	箕面	箕面観光ホテル
10	東北・北海道	昭和44年6月20日	山形県	上ノ山	よねや旅館
9	中部	昭和43年5月12日	愛知県	名古屋	ホテルニューガーデン
8	中国・四国	昭和42年6月18日	広島県	広島	三滝荘
7	関東	昭和41年6月20日	東京都	東京	ホテルニューオオタニ
6	東北・北海道	昭和40年6月17日	北海道	札幌	定山渓ホテル
5	九州	昭和39年6月13日	福岡県	別府	昭和園ホテル
4	近畿	昭和38年6月5日	兵庫県	神戸	有馬温泉池の坊
3	東京	昭和37年6月15日	東京都	東京	八芳園
2	東京	昭和36年6月20日	東京都	東京	八芳園
1	東京	昭和35年7月14日	東京都	東京	衆議院第3議員会館
創立総会	東京	昭和34年3月27日	東京都	東京	丸の内精養軒

観光スケジュール

令和元年6月19日（水）

スケジュール

予定時刻

都市センターホテル

9:00集合
9:10発

東京スカイツリー展望デッキ

地上350mからの展望
9:50
↓
11:30

東武ホテルレバント東京

「ヴェルデュール」
約50品目の和・洋・中・
デザートブッフェのご昼食
11:50
↓
13:10

浅草観音と仲見世

自由散策
13:30
↓
14:40

隅田川下り

(乗船／浅草～日の出)
14:40
↓
15:30

東京駅 新丸ビル付近

16:00
予定

東京スカイツリー



東京スカイツリー

浅草仲見世



浅草仲見世

隅田川下り



隅田川下り